

Ⅲ 栃木県農業農村整備推進計画

施策展開にあたって

1 役割分担と連携

農業者はもとより、県、市町村、関係団体、さらに県民全体が、それぞれの役割を果たしていくとともに、相互の連携を深めることが重要です。



ワークショップ開催（荒川南部地区）

2 地域づくりに向けた合意形成

地域住民の参画によるワークショップや座談会の開催を通じて、地域の在り方や土地利用計画など、新たな地域づくりに向けた合意形成を推進します。



ため池周回道路の緑木（山越地区）

3 地域住民の参画による地域づくり

小規模な施設の整備を地域住民自らが行う直営施工の取組を推進し、農地や農業用施設を大切な地域資源とする意識を高めて頂くとともに、施工後の良好な管理体制の構築を促進します。



みんなで考える新たな地域づくり